

備前市 事務事業 評価表

事務事業名	婦人協議会支援事業	コード	03-02-03-06
		担当課・係	生涯学習課生涯学習係
		担当者	波多野 靖成
事業実施期間	平成17年度～	電話	0869-64-1841
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	地域文化と人が輝くまちづくり	
	中項目(基本施策)	生きがいのあるまちづくり	
	小項目(施策)	成人教育（各種学級・講座の充実）	

事業について	
目的 (何のために)	備前市の婦人協議会に補助金を交付し、その活動を支援することにより、明るく住み良い地域社会の実現や福祉の増進を目指す。
対象 (誰・何を対象に)	備前市婦人協議会
内容	補助金の交付と各種研修案内及び講座などへの参加の促進。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
婦人協議会会員数	400 人	600 人	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	320	国庫補助金等	270	直接事業費	270	国庫補助金等	
	人件費	222	受益者負担	380	人件費	380	受益者負担	
	合計	542	一般財源等	542	合計	650	一般財源等	650

必要人員	0.03 人	0.05 人	
結果指標	結果指標名	婦人協議会会員数	婦人協議会会員数
	結果指標量	400	600
	単位	人	人
	対前年比		150.00%
	活動にかかるコスト	542,000 円	650,000 円
	単位当たりコスト	1,355 円	1,083 円

事業の成果	どのような成果を得ようとしているか		
	平成18年度に日生・備前が合併し相互交流による会員数が増大した。当面は吉永方面を含めた会員数のさらなる増強を図る。		
成果指標名	婦人協議会会員数	式又は説明	補助対象となる婦人協議会会員数
	17年度	18年度	
成果指標量	400	600	
対前年比		150.00%	0.00%
到達目標値	700	到達目標年度	平成20年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等)	妥当性評価<A~E> B 課題認識
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	婦人会と言えば、市のあらゆる要職を担ったイメージが残っており、ある程度の社会活動は必要とされようが、本来の婦人活動に支障をきたすようなことがあってはならない。例えば「備前エプロンの会」のような自主活動を「これも婦人会活動」と認めていただけるか地域の反応を見たい。生涯学習の観点からも、新しいサークル活動を主とした婦人会の方向性を探っていき、再び多くの備前市の婦人が加盟していただける団体としたい。
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> B 課題認識
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	平成18年度は2つの組織を統合し、新組織のとして「備前市婦人協議会」が発足した。補助金も旧日生町婦人協議会へ交付していた額をそのまま新団体への補助金交付となり、この補助金は市の婦人会活動としての必要経費補助の認識を両団体関係者へ説明、実質的なコスト削減となった。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> C 課題認識	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	充足した「備前市婦人協議会」は生涯学習課を中心に市の委員、男女共同参画事業、生涯学習フェスティバルボランティアへの参加などに大変協力的で、こうした活動のPRをしながら、さらに婦人会として組織の拡大を図り、加入を促進する。
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明 合併・統合による新組織発足も、実質は補助金減という厳しい条件のもと、生涯学習のまちづくりには大きな貢献をもたらしているため、19年度も継続して積極的関与をしていく。
----------	---	---	--

目標値	結果指標量	700人	結果指標量	
	成果指標量	700人		

総合評価	平成18年度に日生町婦人協議会と備前エプロンの会（県には「備前市婦人協議会」として加盟）が統一組織「備前市婦人協議会」として発足した。生涯学習フェスティバルのPR・人材養成講座などへの積極的協力・参加の効果をもたらした。また生涯学習課のみでなく、市の各種委員会への協力も惜しまないものがあり、今後の発展と自主運営にも期待が持てる。	評価区分 <A~E> B
------	---	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	--	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	吉永地域への理解と支部の設立を図る	20年度	婦人協議会会員数の増加、市内へのPR